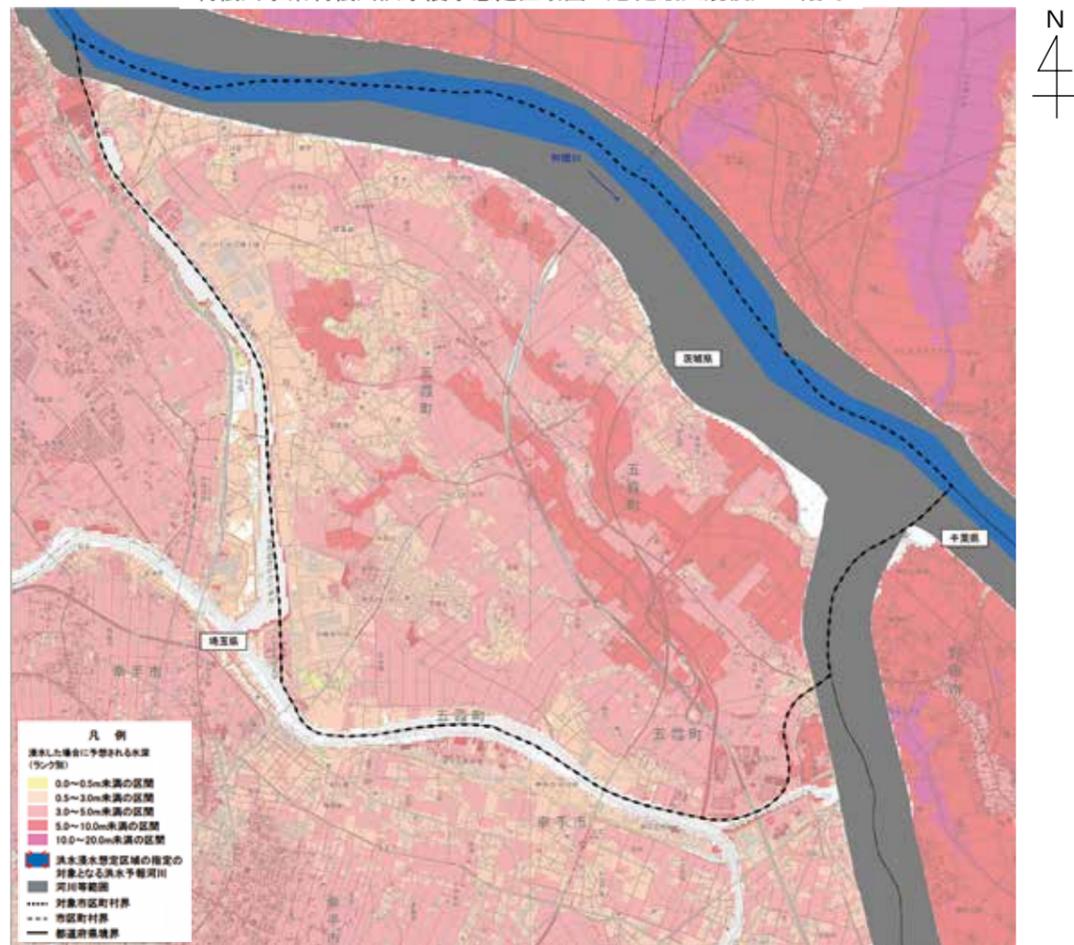


利根川水系利根川洪水浸水想定区域図（想定最大規模） 五霞町

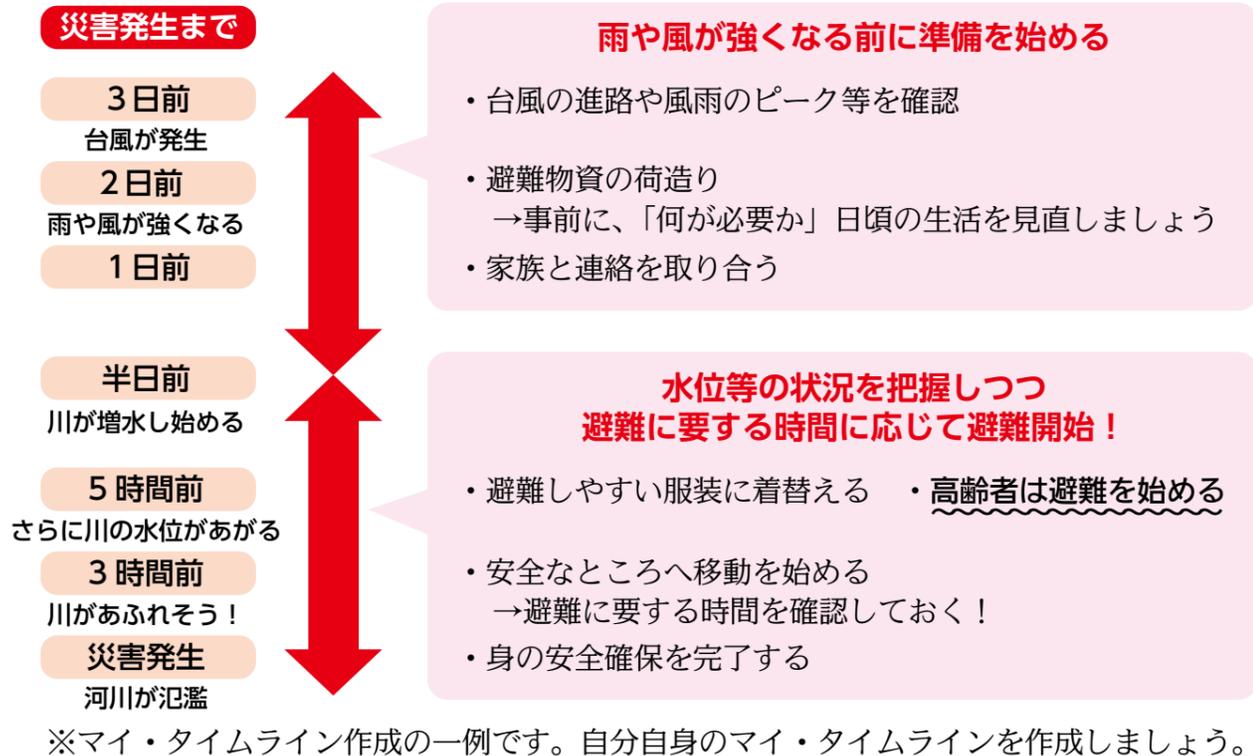


利根川上流河川事務所作成



令和元年10月台風19号通過直後の利根川

マイ・タイムラインを作成しましょう！



命を守るための行動を考えよう

自分|の|命|は|自分|で|守|る|!!

近年、地球温暖化の影響により日本各地で水害が多発しています。町の北側を流れる利根川が氾濫した場合、五霞町ほぼ全域の浸水が想定され、大きな被害を避けることができません。被害を最小限に留めるために日頃の訓練と防災意識の高揚が必要です。

あらためて避難場所や経路、持ち出し品の準備など、いざという時のために備えましょう。

！ 避難情報に変更に

令和3年5月20日から警戒レベル4の避難指示で必ず避難するように避難情報が変更となりました。これまでの避難勧告は廃止となりました（詳細は6ページを参照してください）。

！ 五霞町のほぼ全域が浸水区域

日本最大級の河川である利根川は、国が多額の費用を投入して堤防強化事業を進めています。

しかし、近年は「想定外」と言われる大雨が降り、日本各地で水害が発生しています。

万が一、利根川が氾濫した場合には、町のほぼ全域に浸水が想定されています。

！ 災害に備えマイ・タイムラインの作成を

マイ・タイムラインとは住民一人ひとりが台風の接近による河川の水位上昇に備え、自分自身がとる標準的な防災行動を時系列に整理し、あらかじめまとめておくものです。

時間の制約が厳しい水害発生時に、行動のチェックリストとして、また、避難判断のサポートとして活用されることで「逃げ遅れゼロ」に向けた効果が期待されます。